

先日（10/18～19）、中四国ブロックの若手建築志（士）交流会 in 下関を行いました。山口県が開催県となり、企画から準備・運営を行いました。天候にも恵まれ、無事にイベントを成功させることができましたと思います。活動報告を兼ねて、青年部の実行委員メンバーの感想・想いを取りまとめてご報告させていただきます。

【概要】

日時 : 10/18（土）～19（日）
 場所 : 山口県下関市 唐戸周辺
 参加人数 : 73 名
 概要 : 1 日目：下関市唐戸と門司の街歩き
 懇親会
 2 日目：唐戸周辺近代建築探訪
 海響館見学

【実行委員コメント】

実行委員長：大村 優太（下関支部）
 初めに参加して頂いた皆様、準備にご尽力頂いた皆様、ありがとうございました。内容としては反省すべき点多々ありますが、その点も含めて青年部の大きな経験値になったかと思います。交流という面でも、開催県として積極的に行うことができ、今後も更に親交を深めて行きたいです。このような経験は、建築士会活動ひいては仕事にも活かされることと思いますので、今回参加出来なかった方にも今後積極的にご参加頂きたいです。

青年部長：神田 周二（山口支部）
 まずは、この場をお借りしてこの度の若手建築志（士）交流会において、企画・準備・運営に携われた全ての方に感謝申し上げます。久しぶりの中四国ブロックにおける山口県開催のイベントとなり、不安もありましたが参加された方に楽しんでもいただき、大成功といっても良いのではないかと思います。各県の方々に山口県の良さも知ってもらい、山口県建築士会も益々盛り上げていければと思っております。

青年副部長：野村 幸弘（徳山支部）
 私自身、若手建築志（士）交流会は初参加で、かつ実行委員ということで準備も当日の段取りもかなりバタバタしてしまいました。そのような中、実行委員及び山口県の参加者の皆様、運営にご協力いただきありがとうございました。今後も山口県建築士会青年部一丸となって様々な行事を盛り上げていきたいと思っています。

青年副部長：中山 怜（小野田支部）
 交流会は、2 日間とも街歩きをメインとした内容だったので参加者並びに自県スタッフの皆さんはかなり疲れたと思います。また、天気が微妙ではありましたが滞りなく終えることができ本当に良かったです。準備には 1 年以上費やし大変ではありましたが、山口県を堪能した中四国ブロックの参加者の満足げな顔を見ることができて報われました。

岩国支部：伊坂 兼治
 今回、若手建築志（士）交流会の実行委員として企画・運営に携わせていただき、非常に良い経験になりました。交流会を盛大に開催することができ、またスタッフの一人として与えられた役割を無事にこなすことができたのも、実行委員長をはじめスタッフの皆さんのおかげです。非常に楽しい 2 日間となりました。

柳井支部：大浪 健嗣
 若手交流会お疲れ様でした。はじめての運営側として参加させて頂いたのですが、多くの同世代の建築士の方々と交流することができました。色々な地域の方と同じ時間を共有できる大変有意義な時間となりました。今回の出会いをきっかけに、今後も繋がりを大切にし、刺激しあえる関係を築いていきたいと感じました。

下松支部：米津 泰彦
 若手建築志（士）交流会の企画・準備より携わせて頂き、貴重な経験をさせて頂きました。交流会・親睦会を通じ、他県の方々と親睦を深めることができ、また山口県の建築を肌で感じてその魅力を改めて知ることができました。建築士会の良さを十分に感じられる交流会だったかと思います。実行委員会の皆さまお疲れ様でした。

新南陽支部：山田 桃子
 建築士会で他県の方たちと交流する場に参加するのは今回が初めてだったので、当日まで緊張しまくっていましたが、みなさんノリがよくてとても楽しい 2 日間でした。
 唐戸も門司も何度も来たことがありますが、建物の構造や施工方法についての話など今までと違った視点から見ることで、よい体験になりました。

防府支部：木原 裕也

参加頂いた皆様ありがとうございました。また、運営の皆さんお疲れさまでした。この若手建築志（士）交流会は肩肘張らずに県外の方と交流できる良い活動の一つだと改めて思いました。街歩きしながら県外の方々と建築の事、地元の事、くだらない話などみんなが笑いながら楽しく交流でき、刺激を受け、とても楽しめました。こうやって若手の輪が広がっていく事を嬉しく思う2日間でした。

山口支部：林 真斗

初の若手交流会参加でしたが、参加者の皆さんと共に楽しむことができました。今回新しく作成したユニフォーム・のぼり旗も気に入って頂けた様子で良かったです。交流会のゲームでは、楽しく下関の魅力を発見でき、私のチームは2位となり景品の瓦そばを頂きました。地元について知る楽しさ、知って頂く喜びを体感しました。

宇部支部：原田 佳昌

今回実行委員として初めて若手建築志（士）交流会に参加させて頂きました。ブロック大会に参加したことはありましたが、若手建築志（士）交流会は初参加でしたので、実行委員としてちゃんと出来ているかなと不安もありましたが、参加された方々の楽しそうな様子を見て、良かったなと思いました。他の県で開催される交流会も参加できればいいなと思いました。

萩支部：三村 匠

県内外からたくさんのご参加いただきありがとうございました。海鮮、街歩きと、下関の魅力を感じながら交流を深めていただけたのではないかと思います。個人的にも、中四国の建築士会員の方とゆっくりとお話ができ、とても楽しい二日間でした。実行委員長をはじめ実行委員の皆さま大変お疲れ様でした。

長門支部：河田 晃男

交流会の街歩きでは他県の方々と一緒に写真を撮りあいながら散歩することができ、終盤は歩き疲れもありましたが楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

懇親会では「美味しい下関名物が堪能できて感激です！」と皆さん大変喜ばれており、参加者どうし和気あいあいと親近感が感じられるとても良い交流会だったと感じました。



集合写真



唐戸・門司の街歩き①



唐戸・門司の街歩き②



懇親会の雰囲気



唐戸地区の近代建築探訪